

含浸系表面保護材鉄筋腐食抑制タイプ プロテクトシル CIT

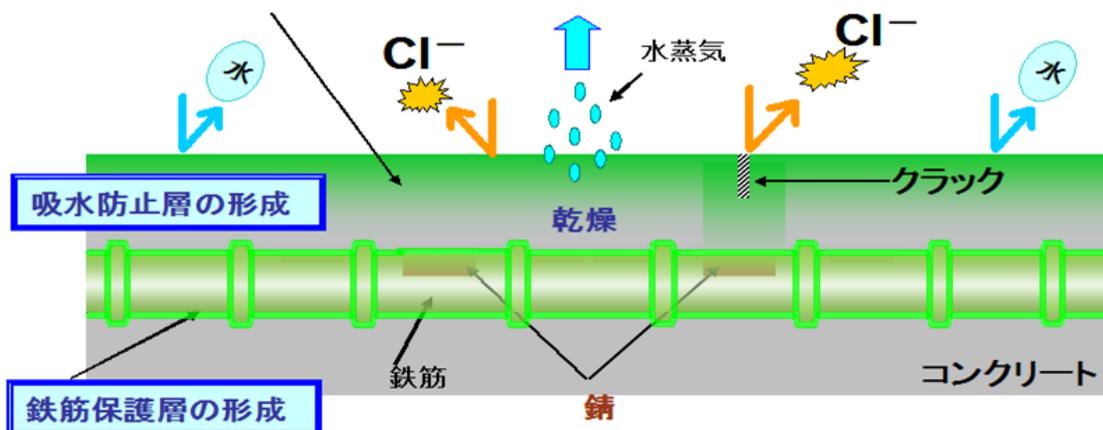
分類コード	(工法(システム)・機器・材料)		
関連分類コード			
事例集リンク	(有・無)		
問合せ先	会社名	BASF ジャパン(株)	T E L 03-3796-9900
	部署	建設化学品事業部	F A X 03-3796-9960
	住所	〒106-6121 東京都港区六本木 6 丁目 10 番 1 号六本木ヒルズ森タワー21 階	
	担当者	関東エリア 金井圭太	
	E-mail・URL	E-mail: keita.kanei@basf.com	URL: www.pozzolith.basf.co.jp
内容	対象構造物	鉄筋コンクリート構造物全般	
	項目	表層部での吸水防止層形成、構造物内部での鉄筋保護層の形成	
	使用機器	刷毛、ローラー、エアレスガン等	
使用実績	RC、PC橋梁、橋脚およびスノーシェルター等 実績多数		

【製品の効果】

本製品は、RC構造物用鉄筋腐食抑制機能を有するシラン系の表面保護材です。本製品をコンクリート構造物表面に塗布することで、表層部に吸水防止層を形成し、劣化因子の侵入を抑制します。また、アミノ基の効果で反応速度をコントロールすることにより、コンクリート内部まで深く浸透し、鉄筋周囲に不動態皮膜に替わる保護層を形成することで鉄筋の腐食を抑制します。

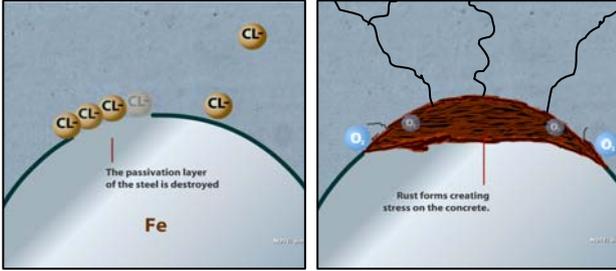
本製品の特徴を以下に示します。

- ① 塗布するだけなので施工が容易にできます。
- ② 遮塩性、吸水防止性、水蒸気透過性に優れます。
- ③ 内在塩分の多いコンクリート、中性化後のコンクリートにも有効です。
- ④ 高濃度のシラン化合物で何度でも再塗布が可能です。



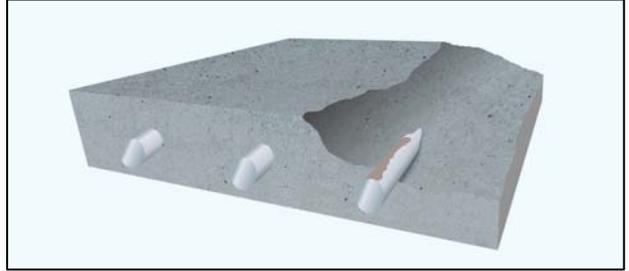
■使用方法

①錆の進行によるクラックの発生



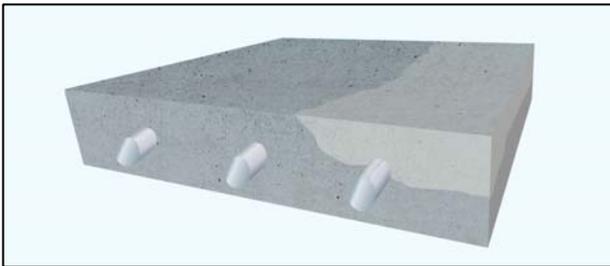
塩化物イオンが構造物内部に侵入することで鉄筋の不動態皮膜が破壊され、錆の進行による膨張圧でクラックが発生します。

②脆弱部、錆の除去



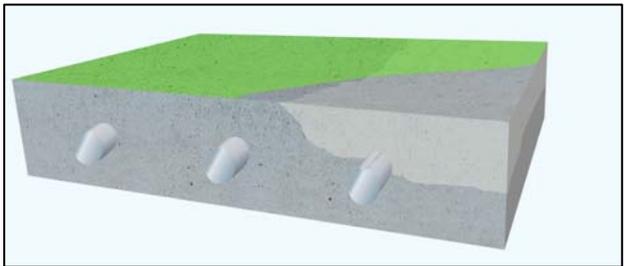
ヒビが入った脆弱部は除去し、鉄筋の錆を取り除きます。

③断面修復工



劣化部分の除去後、断面修復材にて補修を行います。

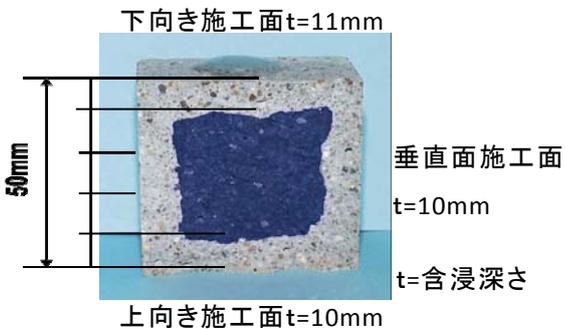
④プロテクトシル CIT の塗布



プロテクトシル CIT を構造物全面に塗布することで、修復箇所の再劣化を防止し、劣化要因内在箇所の劣化進行を抑止します。

■使用効果

①吸水防止層深さ



コンクリート供試体にプロテクトシル CIT 塗布後、割裂し、水性インクを割裂面に塗布した。含浸深さは施工の向きに影響されない。
※吸水防止層が形成されている部分は、水性青インクが浸透しないため着色しない。

②鉄筋腐食抑制効果



「4日間気中乾燥→3日間塩水浸漬」を55サイクル行い塩害促進後、試験体を解体し鉄筋の腐食状態を確認した。
無塗布の試験体は激しい腐食による孔食が発生しているが、塗布試験体は腐食が抑制されている。

参考文献(発表論文)

—

特許取得

・**有**

・無

・出願中

資料作成日

2012年10月